

令和2年度 学校評価 学校集計表(まとめ)

教職員		保護者	
職員数	73人	保護者数	115人
回答数	73人	回答数	105人
回収率	100%	回収率	91.3%

① 児童生徒を真ん中に置き、人格・主体性を尊重していると思いますか。

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	35.6	4	68.6
3	63	3	28.6
2	1.4	2	1.9
1	0	1	1
平均	3.34	平均	3.65

② 個別の指導計画を児童し、一人一人に応じた支援が行われていると思いますか。

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	32.9	4	71.4
3	64.4	3	24.8
2	2.7	2	1.9
1	0	1	1
平均	3.30	平均	3.66

③ 社会参加と自立に向けたキャリア教育が推進されていると思いますか。

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	20.5	4	56.2
3	75.3	3	39
2	4.1	2	4.8
1	0	1	0
平均	3.16	平均	3.51

④ 学級担任を中心としたいじめのない学級経営が協力してなされていると思いますか。

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	50.7	4	79
3	47.9	3	22.1
2	1.4	2	2.9
1	0	1	0
平均	3.49	平均	3.72

⑤ 児童生徒や保護者、地域、関係機関から信頼されていると思いますか。

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	19.2	4	71.4
3	74	3	23.8
2	6.8	2	3.8
1	0	1	1
平均	3.12	平均	3.68

⑥ センター機能が発揮されていると思いますか。(教職員のみ)

教職員	
評価	%
4	30.1
3	63
2	1.4
1	5.5
平均	3.18

a 個々の発達段階や年齢に応じた支援に取り組んできましたか。(保：～に取り組んできましたが、いかがでしたか。)

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	32.9	4	69.5
3	67.1	3	28.6
2	0	2	1
1	0	1	1
平均	3.33	平均	3.67

b 児童生徒のサインや意思表示を大切に支援してきましたか。(保：～に支援してきましたが、いかがでしたか。)

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	43.8	4	67.6
3	56.2	3	28.6
2	0	2	2.9
1	0	1	1
平均	3.44	平均	3.63

c 「えが(個別の指導計画)」の期待する姿、手立て、成果や課題は明確で分かりやすい内容、表現を目指しましたか。(各：連絡ノート 保：～内容、表現でしたか。)

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	33.3	4	74
3	61.1	3	24
2	4.2	2	1
1	1.4	1	1
平均	3.26	平均	3.71

e 一部の教師に負担をかけることなく、チームなどの体制を整え、組織として課題に取り組むことができましたか。

教職員	
評価	%
4	15.1
3	67.1
2	17.8
1	0
平均	2.97

d 医療や福祉等の関係機関等と連携を十分に図ってきましたが、いかがでしたか。(保護者のみ)

保護者	
評価	%
4	50.5
3	45.7
2	3.8
1	0
平均	3.47

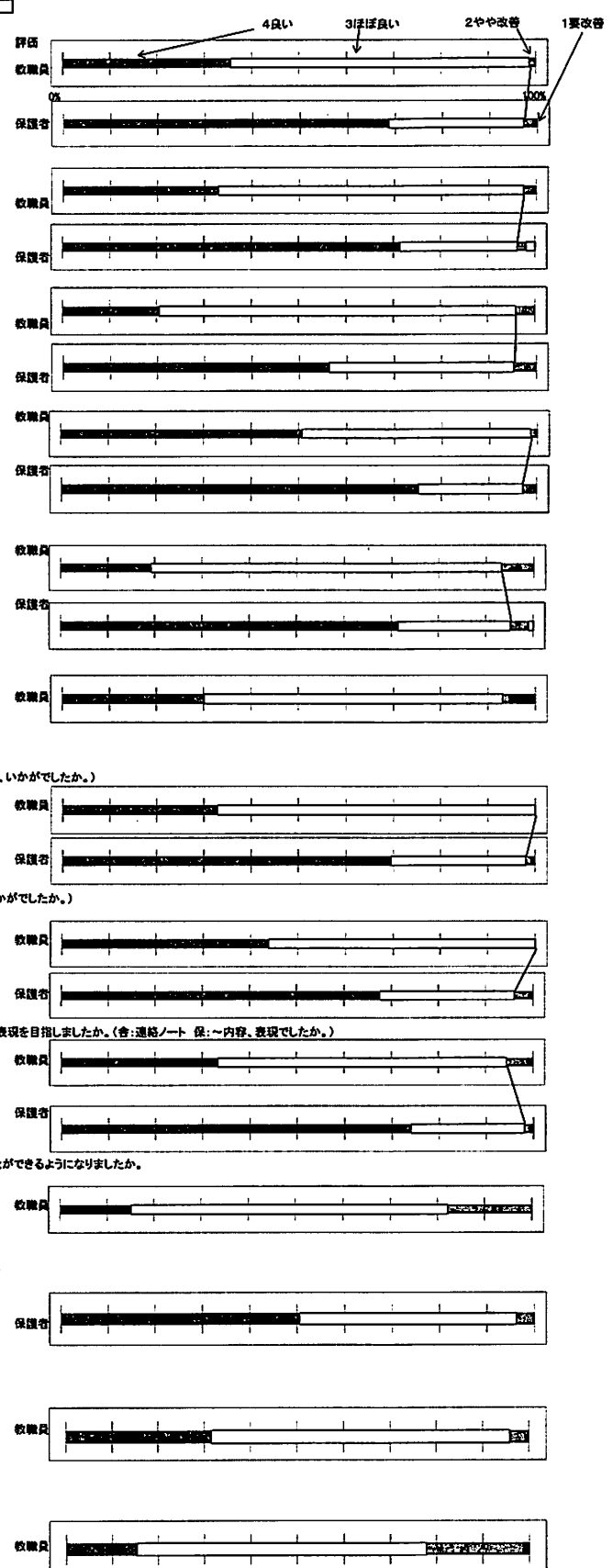
f 学部(寄宿舎)経営、学校経営に積極的に参加しましたか。(教職員のみ)

教職員	
評価	%
4	31.5
3	64.4
2	4.1
1	0
平均	3.27

d 授業の計画、教材研究、準備などの時間を確保できましたか。(教職員のみ)

教職員	
評価	%
4	15.3
3	82.5
2	20.8
1	1.4
平均	2.92

評価基準 4. 良い 3. ほぼ良い 2. やや改善 1. 要改善



学校評議員の皆様の御意見から

職員の方々が、多忙な中、少しでも子供達のために良い環境を整えようと努力されていることが感じられました。このコロナ禍での学校運営の大変さは、現場の方でないと判らないことも多いと思います。

学校という世界の中で、子供達にとって、一番頼りになるべきなのが教員の方だと思います。たった一人の子供だけでも、その教員を頼りにすれば、それで充分なのではないかと思います。ぜひ、誰か一人の子供のためにいて欲しいと思いました。大変なお仕事ですが、よろしくお願いいたします。

保護者や教職員にアンケート記入を依頼する際、アンケートの各項目について、「学校としては具体的にこのような取組みを行った（ている）」とアピールする資料が1枚あると良いように思います。折角、良い取組みを行っても学校側がアンケート項目を意識しなければ、評価に反映されない可能性があります。

日頃より大変お世話になっております。また当院の入院児童へ対する手厚い教育の提供ありがとうございます。

今年度は新型コロナウイルスにより、米沢養護学校さんも大変なご苦勞をされていることと存じますし、当院の感染対策により、様々なご不便をおかけしていることと思います。

そのような状況下においても、学校の先生方の創意工夫により、当院へ入院中の生徒さん方もしっかりと教育をうけることができていると思います。

当院の現状では、なかなか患者さん一人ひとりと時間をとって向き合うことができていない中、先生方が生徒さんに一生懸命関わっていただいていることに大変感謝しております。今後とも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

米沢養護学校の評価結果で、保護者の評価が up していた事は喜ばしい事だと思います。特に「えがお」に対する評価が良かったのは素晴らしいと思いました。

先生方、この「えがお」の仕事、とっても大変だと思います。がんばってください。保護者意見に「学校が楽しくないように言っている」とありました。これは本当に残念。親として一番聴きたくない言葉だと思い、胸が苦しくなりました。教員の意見にも「負担に感じる」「何に役立っているのか…」「信頼されていない」もつらいですね。教員が「楽しい」「やりがいがある」「元気」と感じられれば、必ず明るく楽しい学校になるはずです。先生方もひとりで悩まず、どうかディスカッションを大切に問題解決に導いて下さい。そうす

れば生徒も「楽しい学校」「行きたい学校」と思ってくれるのではないかと思います。
コロナ禍の中、違う日常を送っている先生方、生徒さん、保護者のみなさん、どうかお身体を大切に、一日一日実りある日をお過ごし下さい。

いつも大変お世話になっております。児童生徒を真ん中に置いた教育大変感謝しております。何か問題が起きた時に、生徒、保護者と何度も面談、試行錯誤して、その子が将来良い方向に導いて下さっていると実感しました。御意見のまとめを見ると、先生方の気持ちと保護者の気持ちが、うまくわかりあっていないケースもあるのだな、と感じました。この場合、お互いに面談等で思っている事、正直に話して頂いてよりよい教育現場に少しでもなれば、本当にうれしく思います。学校が先生達にとって、子供たちにとって、親にとって安心、安全で信頼し合える場所である事を切に願っています。学校に通わせて頂けて本当に助かっております。今後ともどうぞ宜しくお願いします。

令和2年度学校評価（保護者評価及び教職員評価）への改善策について

1 はじめに

お忙しい中、学校評価アンケートの御記入ありがとうございました。

今年度は、保護者の皆様からは9つの評価項目全てにおいて昨年度を上回る評価をいただきましたが、これに安堵せず、更なる学校運営の改善に努めてまいります。今後は、皆様からいただいたアンケートの結果と職員による学校評価の結果も踏まえて、次のように取り組んでまいります。

2 学校経営の重点に関わって

① 児童生徒を真ん中に置いた人格・主体性の尊重について

→ 保護者の考えや思いを十分かつ丁寧に伺い、これまで同様「できる状況づくり」の実践を継続し、児童生徒の主体性を尊重し、思いに寄り添った支援を続けていきます。

② 個別の指導計画の見直し・改善による一人一人に応じた支援について

→ 新学習指導要領本格実施に合わせ、通知票の記載を観点別に移行していきます。

③ 社会参加と自立に向けたキャリア教育の推進について

→ 社会参加と自立に向け、キャリア計画全体計画に基づき、発達の段階に応じた学習を学校全体で進めていきます。

④ いじめのない安心できる学級経営について

→ 児童生徒一人一人の小さな変化を見逃さず、いじめの早期発見に努め、不安や悩みに対しては教職員間で情報を共有し組織的に対応していきます。

⑤ 児童生徒や保護者、地域、関係機関からの信頼と連携について

→ 保護者、地域や関係機関の方々からの意見や要望等を傾聴し、特に保護者との関係づくりに努め、確実な情報共有と密な連携によって児童生徒の支援の改善を図っていきます。

3 授業や評価等に関わって

a 個々の発達段階や年齢に応じた支援について

→ 児童生徒一人一人の実態を的確に把握し、個々の実態に合った授業計画、学習内容、教材等を準備します。また、生活年齢に応じた関わり方や指導・支援に努めます。

b 児童生徒のサインや意思表示を大切にした支援について

→ 児童生徒からの言葉を受け止め、小さなサインや表情の変化も見逃さずしっかりと見取り、思いを推し量り、一人一人の気持ちに寄り添った支援に努めます。

c 「えがお（個別の指導計画）」の内容、表現について

→ 目標に照らし、どのような指導・支援により、何を学び、何ができるようになったかを記述します。併せて、今後の課題についても簡潔に記述し、保護者が分かりやすい文章表現に努めます。

d 医療や福祉等の関係機関等との連携について

→ 保護者のニーズに応じた情報提供やより効果的な支援が行えるように、関係機関との日常的な連携や積極的な情報収集、研修に努めます。

4 終わりに

保護者の皆様、学校評価に御協力いただき、誠にありがとうございました。自由記述においては、お褒めの言葉とともに、厳しい御示唆もいただきました。この度、いただいた御意見一つ一つを真摯に受け止め、教職員全員で共有したところです。いただいた御意見をもとに保護者の皆様からより一層御信頼いただける米沢養護学校を目指し、全職員一丸となって改善に努めてまいります。

今後は、より一層保護者の皆様との連携を大切にし、学校運営についてより確かな改善を進め、児童生徒一人一人の自立と社会参加に向けた取り組みを進めてまいります。今後とも、御理解、御協力賜りますようよろしくお願いいたします。